

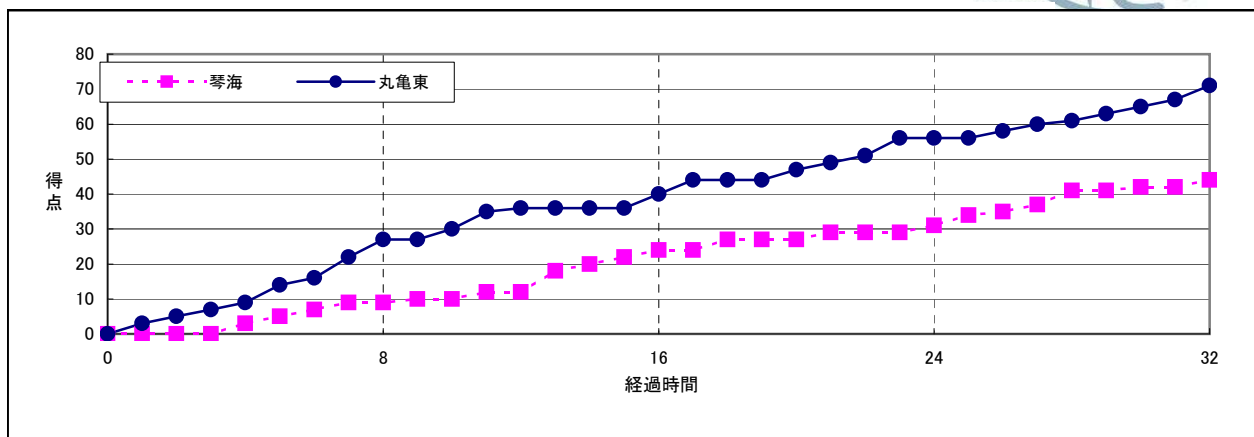
【game report】

No. 1 - SH - 4

平成20年度全国中学校体育大会
第38回全国中学校バスケットボール大会



試合区分	1日目 男子 SHコート第4試合 予選リーグH		
日時	8月23日(土)		13:30 ~
会場	新発田市カルチャーセンター		
結果	<p>琴海</p> <p>長崎 ●</p> <p>44</p>	<p>9 1st 27</p> <p>15 2nd 13</p> <p>7 3rd 16</p> <p>13 4th 15</p> <p>OT</p>	<p>丸亀東</p> <p>香川 ○</p> <p>71</p>
審判	主審 相馬 和憲	副審	鈴木 誠



【個人トータル表】 ×=スターティングメンバー / =出場選手 空欄=出場なし

琴海							
No.	選手氏名	Pl-in	得点	3 P	2 P	FT	反則
4	大場修太郎	×	5	1	1	0	0
5	浦上拓真	×	7	0	3	1	5
6	山口拓哉	×	14	0	6	2	4
7	前田龍星	×	5	0	0	5	0
8	林田太一	×	12	0	6	0	2
9	石山唯我	/	0	0	0	0	0
10	西豊恭平	/	0	0	0	0	0
11	渡辺顯	/	1	0	0	1	2
12	田中慎太郎						
13	久松知哉						
14	川尻将仁						
15	吉井明						
16	大谷純太						
17	山口清						
18	久松脩人						
監	宮川剛	/	/	/	/	/	/
C	渡辺力	/	/	/	/	/	/
合計			44	1	16	9	13

丸亀東							
No.	選手氏名	Pl-in	得点	3 P	2 P	FT	反則
4	吉田大城	×	6	2	0	0	3
5	東田匠	/	0	0	0	0	0
6	前田裕輝	×	21	4	4	1	2
7	笠井康平	×	26	2	8	4	3
8	茂木裕亮	×	8	0	3	2	1
9	宮武恭介	×	6	0	3	0	2
10	川上潤平	/	0	0	0	0	0
11	山野智弘	/	0	0	0	0	0
12	河口大輔	/	0	0	0	0	1
13	中田龍						
14	渡邊大輝						
15	庄野祐也	/	4	0	2	0	4
16	山田勇次						
17	為定威央利						
18	橋川力也						
監	北本真司	/	/	/	/	/	/
C	佐々木裕一	/	/	/	/	/	/
合計			71	8	20	7	16

3 P = 3ポイントシュート 2 P = 2ポイントシュート FT = フリースロー

四国ブロック代表丸亀東対九州ブロック代表琴海の対戦は、両チームともハーフのマンツーマンでスタート。1Q立ち上がり、丸亀東#7の連続得点でリズムをつかむ。3-14とリードされた琴海はたまたずタイムアウトをとる。タイムアウト後、琴海は2-3のゾーンDefを組んで勢いをとめようとする。これに対して、丸亀東は#6の3連続3Pシュートが決まり、一気に主導権を握った。琴海9-27丸亀東で始まった2Q、丸亀東は引き続きハーフのマンツーマンDef、琴海は2-3のゾーンDefを継続。丸亀東は一時20点以上の差をつけるが、琴海は相手のアウトシュートを徹底的にチェックすると、速攻が始めるなどOffのリズムも良くなり、差を縮めていく。丸亀東40-24琴海で前半を終了した。3Qも両校Defは前半終了時と同じ。開始から丸亀東に速攻が決まり、いいリズムで後半を迎えた。後半1分すぎ、丸亀東のポイントゲッター#7が足首の負傷で交代するが、#6のジャンプシュートなどでじわじわと点差を広げていった。3Q終了時点で丸亀東56-31琴海となった。4Q、琴海は積極的にドライブを仕掛け、合わせのプレーで得点するが、なかなか点差が縮まらない。丸亀東はオールコートプレスDefにくる琴海に対して冷静に対応し着実に加点。最後まで琴海はねばり強いDefをして逆転をねらうがそのままタイムアップ。1Qの立ち上がりにリズムにのった丸亀東が常に優勢に試合を運ぶ結果となった。

記録者： 残間英雄